

バッゴ

6m先のボードの穴にビーンバックを入れる単純なゲームで子供から高齢者、車椅子の方まで誰もが一緒に楽しめるレクリエーションゲームのひとつです。激しい動きが一切なくルールも単純なためスポーツというよりもゲームに非常に近い感覚でプレーすることができます。

また、どこの場所でも気軽に出来るので夏は海辺や山などのアウトドアで、冬は体育館などのインドアで楽しむといった使い分けが出来ることも魅力のひとつです。

使用道具

傾斜ボード

86cm × 56cm のボードを 2 枚使用。アメリカでは様々なカスタムバッゴがあります。

ビーンバック

2色（黒・赤）が 4 個ずつ計 8 個。重さは約 240g。

距離設定用ひも

（正式競技6m、13歳以上5.4m、9歳以上4.5m）

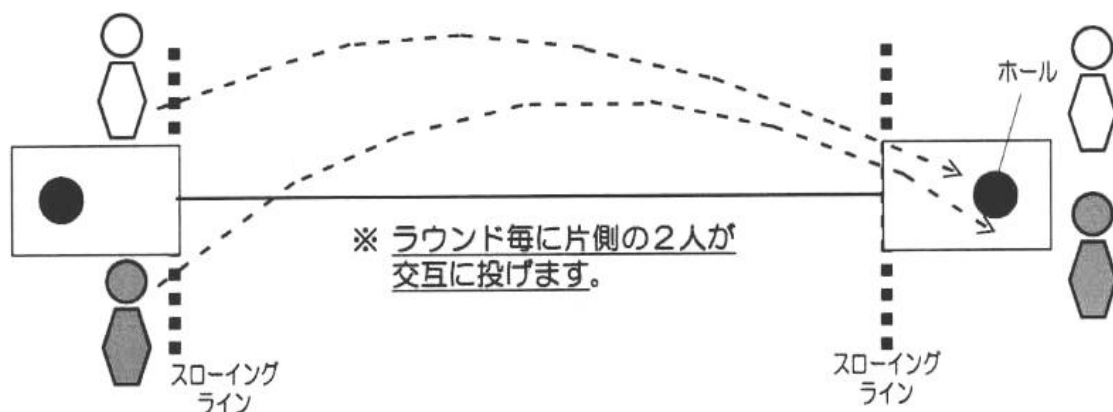


人数

1 チーム 2 名（あるいは 4 名）の 2 チームで対戦。

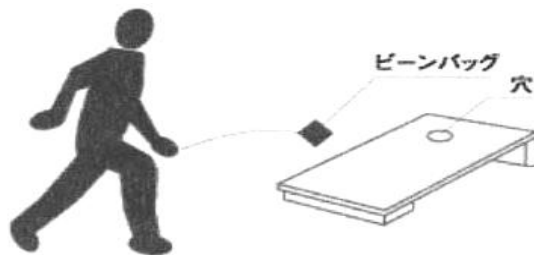
場所

屋内・屋外



ゲームの進め方

1. それぞれのチームが二手に別れ、任意のサイドからゲームを始める。
2. ジャンケンで勝ったチームが、先攻か後攻か、あるいは、バッグを投げるポジション(ボードの右側か左側)を決めるか選択できる。
3. ボードめがけてバッグを投げることでゲームは開始する。バッグは各チームが交互に投げる。
4. 投げる際には、ボードの最前面(スローイングライン)より前に踏み越してはならない。
5. 各チームがそれぞれ4個のバッグを投げ終わったら1ラウンドが終了する。
6. 次のラウンドは、もう一方のサイドの人が同じようにバッグを交互に投げる。その際、前のラウンドで勝ったチームが先攻で、負けたチームは投げるポジションを選択できる。
7. どちらかが21点取得するまで続ける。



得点方法

1. ホールに入った場合は3点、ボードにのった場合は1点。
2. 1ラウンドで得点の多かったチームが、多かった得点分ポイントとなり、21ポイント先取したチームが勝ちとなる。
3. ボードにのっている相手チームのバッグに当てて(または振動で)ホールに入れた場合、自分のチームの得点となる。
4. バッグがボードにのっていても一部分が床についていたり、落とされたりすれば、得点にはならない。

<ちょっと一言>

台が滑りやすいので、手前の方に落とすように投げるのがコツです。

得点表

【オフィシャルルール用】 ※取得した得点の数だけ棒を消してください。
 バグゴ-得点表 【例えば】3点取得したら3本消す。



チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	得点

※どちらかのチームが21点に達した時点でゲーム終了です。